

第153期 中間報告書

平成29年4月1日から
平成29年9月30日まで



オーミケンシ株式会社

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社は平成29年9月30日をもちまして第153期上半期(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)を終了いたしましたので、その概況についてご報告申し上げます。

営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境が改善するなど緩やかな回復基調にあるものの、国内外の政治不安等により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社は繊維各部門において機能レーヨンの国内販売強化に取り組むとともに、繊維事業以外の事業についても強化を図ってまいりました。繊維部門は諸施策が功を奏したこともあり、利益面での改善が見られましたが、不動産部門は売上高、利益面とも減少しました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は売上高5,043百万円(前年同四半期比14.0%減)となり、営業利益146百万円(前年同四半期は営業損失322百万円)、経常利益14百万円(前年同四半期は経常損失485百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益8百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失450百万円)となりました。

セグメント別の業績につきましては、以下のとおりであります。

〔繊維〕

繊維部門につきましては、前連結会計年度においてブラジルの連結子会社の事業を停止したため、売上高は前年同四半期に比べて減収となりましたが、スフ綿部門は増収増益となりました。この結果、繊維部門全体では売上高は4,213百万円(前年同四半期比14.8%減)と減収となりましたが、セグメント利益は104百万円(前年同四半期は371百万円のセグメント損失)と改善しました。

〔不動産〕

不動産部門につきましては、売上高563百万円(前年同四半期比11.1%減)、セグメント利益387百万円(前年同四半期比10.8%減)となりました。

〔その他〕

その他部門につきましては、売上高266百万円(前年同四半期比8.0%減)、セグメント損失26百万円(前年同四半期は34百万円のセグメント損失)となりました。

当社グループにおきましては、カニ等の甲殻類に含まれるキチン・キトサン練り込みレーヨン「クラビオン」他、様々な機能レーヨンの開発・販売をはじめ、レーヨンの原料となるセルロースについての研究開発等を進めております。また、古紙・再生紙からセルロースを抽出する技術を応用し、広島平和記念公園に捧げられる、想いの込められた折り鶴を繊維に再利用した「折り鶴レーヨン」やセルロースを溶解・再生して開発した低カロリーの食品である可食セルロース「ぷるんちゃん」、更には北陸先端科学技術大学院大学、グリーンサイエンス・マテリアル株式会社と共同開発した、高い保水性効果を持つサクラン練り込みレーヨン「サク・レ」を発表する等、新素材の開発に注力してまいります。

練り込み技術以外にも後加工による、「温泉加工」や「沖縄月桃加工」の他に、先人の知恵から学ぶ「温故知新」シリーズを打ち出し、植物由来成分を施した「ヘチマ加工」や「ヨモギ加工」等、自然界に存在する成分を応用した機能素材を開発することで今までとは違ったアプローチを進めてまいります。

今後は、更に産学連携や異業種との共同開発を進め、セルロースナノファイバーの研究やカーボンナノチューブ分散剤、キチンナノファイバーの応用など、衣料用途だけでなく産業用途や医療用途等を見据えた新素材の開発を推進してまいります。

また、昨年11月に中国の青島に分公司を設立などして、より一層機能レーヨンの海外展開に力を入れております。特に中国においては好評の「紀州備長炭繊維」に続き、椿油を練り込んだ「紅椿」はフェイスマスク用途での採用もあり、機能レーヨン市場の拡大を目指します。平成24年から開始したインドのビルラグループの中核企業であるグラシム・インダストリーズ社とのレーヨン事業に関する業務提携についても引き続き展開を図ってまいります。

オーミケンシ株式会社は平成29年をもちまして、創立100周年を迎えました。創業時はペニーという絹紡糸の半製品の製造から出発しました。その後レーヨン綿・糸事業をはじめとする様々な事業展開、事業拡大を経て現在のオーミケンシに至っております。当社が創立100周年を迎えられましたのも、ひとえに株主の皆様方の力強いご支援と温かいご鞭撻の賜でございます。今後も全社一丸となって邁進し、株主の皆様方のご期待に応えてまいりたいと思っておりますので、変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月

取締役社長 石原美秀

四半期連結貸借対照表

(平成29年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	27,168	(負債の部)	21,275
I 流動資産	5,096	I 流動負債	4,050
現金及び預金	1,797	支払手形及び買掛金	1,673
受取手形及び売掛金	1,191	短期借入金	1,418
たな卸資産	1,942	1年内償還予定の社債	210
その他	165	リース債務	102
貸倒引当金	△1	未払法人税等	24
II 固定資産	22,052	賞与引当金	80
有形固定資産	(21,579)	事業構造改善引当金	42
建物及び構築物	1,043	その他	498
機械装置及び運搬具	739	II 固定負債	17,225
土地	19,568	社債	590
その他	227	長期借入金	8,182
無形固定資産	(174)	リース債務	335
投資その他の資産	(299)	繰延税金負債	5,432
投資有価証券	30	役員退職慰労引当金	115
その他	438	環境対策引当金	77
貸倒引当金	△169	退職給付に係る負債	804
III 繰延資産	19	その他	1,687
社債発行費	19	(純資産の部)	5,892
資産合計	27,168	I 株主資本	7,730
		資本金	3,205
		資本剰余金	2,724
		利益剰余金	1,805
		自己株式	△3
		II その他の包括利益累計額	△1,837
		その他有価証券評価差額金	8
		繰延ヘッジ損益	0
		為替換算調整勘定	△1,846
		負債純資産合計	27,168

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	
	内 訳	合 計
売 上 高		5,043
売 上 原 価		3,969
売 上 総 利 益		1,073
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		927
営 業 利 益		146
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	8	
雑 収 入	79	88
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	111	
雑 損 失	108	219
経 常 利 益		14
特 別 利 益		
関 係 会 社 株 式 売 却 益	1	1
特 別 損 失		
固 定 資 産 廃 棄 売 却 損	0	0
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益		15
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税		20
法 人 税 等 調 整 額		0
四 半 期 純 損 失		6
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 損 失		14
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益		8

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会 社 の 概 況

(平成29年9月30日現在)

設 立 大正6年8月13日

資 本 金 32億5百万円

主要な事業内容

繊維製品（レーヨン綿、紡績糸、編織物等）の製造・加工・
販売、各種飲食物の製造・加工・販売、不動産の賃貸・販売
及び住宅の建築・販売、その他

株 式 の 状 況

① 発行可能株式総数	普通株式	229,000,000株
	A種優先株式	11,000,000株
② 発行済株式の総数	普通株式	66,024,594株
	A種優先株式	2,000,000株
③ 単元株式数（普通株式・A種優先株式）		1,000株
④ 株 主 数	普通株式	4,674名
	A種優先株式	1名

⑤ 大 株 主 (上位10名)

株 主 名	持 株 数			持 株 比 率
	普通株式	A種優先株式	合 計	
東 洋 商 事 株 式 会 社	5,673千株	2,000千株	7,673千株	11.28%
龍 寶 裕 子	6,542	—	6,542	9.62
丸 山 三 千 夫	3,300	—	3,300	4.85
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,947	—	2,947	4.33
竹 甚 板 硝 子 株 式 会 社	2,100	—	2,100	3.08
太 陽 生 命 保 険 株 式 会 社	2,000	—	2,000	2.94
河 合 裕	1,820	—	1,820	2.67
宝 天 大 同	1,388	—	1,388	2.04
第 一 紡 績 株 式 会 社	1,015	—	1,015	1.49
星 川 輝	876	—	876	1.28

(注) 1. A種優先株式は、当社定款の定めにより議決権を有しておりません。

2. 持株比率は自己株式(46,668株)を控除して計算しております。

主要な事業所

本 社 大阪府大阪市中央区瓦町 2 - 5 - 14 (本町オーミビル)
東京事務所 東京都中央区銀座 3 - 7 - 3 (銀座オーミビル)
加古川工場 兵庫県加古川市尾上町池田 8 5 0

主要な子会社

会 社 名	資 本 金	出資比率	主 要 な 事 業 内 容
オーミケンシソリューション株式会社	10百万円	100%	F Aシステムの構築・ソフトウェア開発・不動産賃貸業
近絹(上海)商貿有限公司(中国)	50百万円	100%	繊維原料・繊維製品の卸売販売
オーミ・ド・ブラジルテキスタイル株式会社(ブラジル)	26,347千レアル	70.8%	紡績糸の製造・販売

(注)オーミ・ド・ブラジルテキスタイル株式会社は平成28年11月末をもって事業を停止いたしました。

従業員数 306名

当社ホームページ <http://www.omikenshi.co.jp/>

役員

(平成29年9月30日現在)

取締役会長	龍寶	惟男
代表取締役社長	石原	美秀
代表取締役専務	前田	利文
取締役	奥野	良幸
取締役	中田	邦彦
取締役	高口	彰
取締役	安田	正太
取締役	浅田	美津子
常勤監査役	和田	昇
監査役	崎山	信弘
監査役	豊田	智郎
監査役	桑野	哲雄

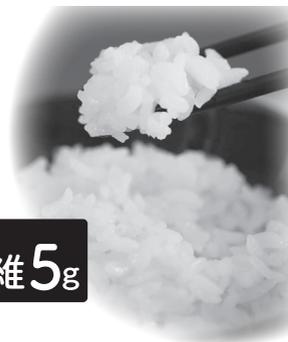
- (注) 1. 取締役 安田正太、浅田美津子の両氏は、社外取締役であります。
2. 監査役 崎山信弘、豊田智郎、桑野哲雄の3氏は、社外監査役であります。
3. 取締役 安田正太、浅田美津子の両氏、監査役 豊田智郎、桑野哲雄の両氏につきましては、東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。



新しい低カロリー食品

ぷるんちゃん

PURUN-CHAN



糖質0g

100gあたり
6kcal

100gあたり
食物繊維5g

麺タイプ

粒タイプ



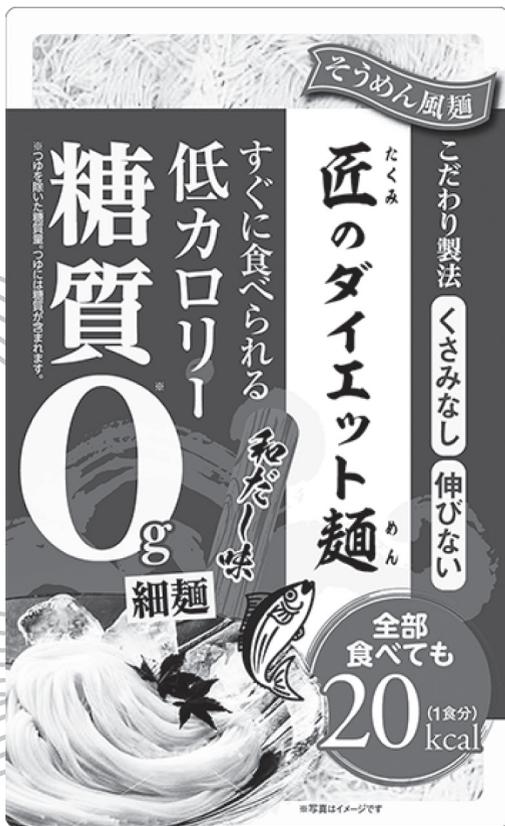
詳しくはこちら <http://www.purunchan.com>

ぷるんちゃん 検索 

Instagram・facebook・twitter お得な情報や美味しいレシピを発信中です。



ぷるんちゃんシリーズ



匠のダイエット麺は、
ぷるんちゃんの麺タイプを使用しています。

つゆごと器に出すだけで

すぐに食べられる味付き

たくみ
匠のダイエット麺
めん

和だし味

匠のダイエット麺

検索

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	4月1日から3ヶ月以内
基準日	(1) 定時株主総会・期末配当金 3月31日 (2) 中間配当金 9月30日 (3) その他必要のある場合はあらかじめ公告して定める日
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、大阪市において発行する朝日新聞に掲載いたします。 公告掲載アドレス (http://www.omikenshi.co.jp/ekoukoku/index.html)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。